

志佐中男子バスケットボール部 第40回長崎県中学校バスケットボール競技新人大会 兼 第38回九州中学校バスケットボール競技春季選手権県予選 優勝！

1月20・21日に開催された第40回長崎県中学校バスケットボール競技新人大会兼第38回九州中学校バスケットボール競技春季選手権県予選で優勝した志佐中学校バスケットボール部が、教頭先生、監督、コーチらとともに2月7日、市役所を訪問しました。

主将の松永陽大さんは、「慣れない会場で緊張したが、優勝という最高の形で終わることができ嬉しい。優勝できたのは、顧問や学校の先生、保護者など周りの人たちのおかげです。九州大会では、日々の練習の成果を発揮し、また優勝できるように頑張りたい」と優勝の喜びを語ってくれました。

同部は、中学1・2年生の部員11人で構成されており、小学生の時にミニバスケットボール大会で全国優勝を成し遂げたメンバーも所属しています。

監督は、「彼らはずば抜けて体格が良いわけではないが、その体格差を圧倒するパワーを持っている。練習メニューは基本的なことが中心。練習時間も多いわけではないが、これまでの経験が試合でも生きていて勝負強い。次の大会でも成果を残せる力は十分ある」とチームを評価しています。

2月に大分県で開催される九州大会では、成長した選手たちのさらなる活躍が期待されます。



九州地区スポーツ推進委員功労者表彰

木寺 修一さん（福島町・伊万里釜）

平成9年福島町体育指導委員に就任後、平成18年1月の市町合併に伴い松浦市体育指導員に就任。平成23年のスポーツ基本法改正により、現在は松浦市スポーツ推進委員として活躍されています。

就任以来、本会のスポーツ活動の充実及び生涯スポーツの普及発展や福島一周駅伝大会運営に尽力されるとともに、市民駅伝大会をはじめ、ロードレース大会、ソフトバレーボール大会、体力測定等にも積極的に参画されています。

また、ニュースポーツ出前講座等の指導者として若手育成に力を注がれるとともに、市民の健康増進のために生涯スポーツの振興にも大きく貢献されています。

これらの活動が評価され、九州地区スポーツ推進委員協議会から表彰されたものです。



第10回鷹島町リレーマラソン大会

第10回鷹島町リレーマラソン大会が1月27日、鷹島モンゴル村で開催されました。

大会には、市内外から小学生の部に15チーム、中学生・一般の部に14チームが参加。選手たちは敷地内に設置された1周1,000mのコースをたすきをつないで10周し、チームワークと健脚を競いました。

上位の結果は次のとおりです。

【小学生の部】

- ①鷹島陸上クラブ A
- ②納所ランニングクラブ A
- ③今福少年ソフトボールクラブ

【中学生・一般の部】

- ①切木かけっこ
- ②切木 JHS
- ③松浦消防署



全九州高等学校新人体育大会 ボクシング競技大会ミドル級 優勝！

野上 昂生さん

平成 29 年度第 49 回全九州高等学校新人ボクシング競技大会が、1 月 19 日～21 日に宮崎県の宮崎体育館で開催され、長崎県代表としてミドル級競技に出場した鹿町工業高等学校 2 年の野上昂生さん（志佐・上高野）が、見事優勝を果たしました。

小学校 5 年生からボクシングを始め、志佐中学校在籍中に全国大会を経験。その後もさまざまな大会で輝かしい成績を残し、昨年的高校総体（インターハイ）では全国 3 位に入賞した実力の持ち主です。

野上さんは「自分の強みはオフェンス力。武器の左ストレートが活きるよう、今は下半身の筋力アップに力を入れています。調整は順調にしているため、目標の全国制覇を目指して頑張りたい」と抱負を語りました。

高校にはボクシング部がないため、チームではなく個人として大会に参加しており、練習相手も限られる中、日々トレーニングに励んでいます。

この大会から、階級を上げてミドル級での挑戦となっており、その階級で戦えるための肉体改造にも取り組みながら、日本一を目指しています。

3 月に宮崎県で開催される全国選抜大会に、万全の状態で臨めるよう調整を進めており、今後のさらなる活躍と成長が期待されます。



▲野上昂生さん（左）

平成 29 年度長崎県スポーツ表彰および長崎県スポーツ教育長顕彰

長崎県スポーツ表彰および長崎県スポーツ教育長顕彰の表彰式が 2 月 14 日、長崎市で行われました。国際大会や各種全国大会で素晴らしい活躍をした個人・団体や、スポーツ活動の普及・発展に大きく貢献した個人・団体などに贈られます。本市の受賞者は下記のとおりです。

《長崎県スポーツ賞》

- ・山口 伊吹 自転車競技
- ・板垣 勇 なぎなた競技

《長崎県スポーツ教育長顕彰》

- ・太田 紗彩 水泳競技
- ・吉浦 悠 陸上競技
- ・太田 諒 水泳競技

《長崎県スポーツ功労顕彰》

- ・吉元 豊 ソフトボール競技

▶左から、吉元豊さん、松浦市体育協会久枝会長、山口伊吹さん、吉浦悠さん、太田紗彩さん、板垣勇さん、太田諒さん



山口伊吹さん（鹿町工業高校 3 年）：2017 年 U C I ジュニアトラック世界選手権大会・第 37 回アジア自転車競技選手権大会において日本代表に選出。平成 28 年度全国高等学校選抜自動車競技大会女子ケイリンの部優勝。

板垣勇さん（松浦高校なぎなた部顧問）：第 17 回全日本男子なぎなた選手権大会において優勝。

太田紗彩さん（志佐小 6 年）：第 32 回全国少年少女水泳競技大会女子 11・12 歳 100 m バタフライ、第 49 回西日本年齢別選手権水泳大会女子 5・6 年生 100 m バタフライ、第 49 回九州ジュニア水泳競技大会女子 11・12 歳 100 m バタフライにおいて優勝。

吉浦悠さん（志佐中 2 年）：平成 29 年度九州中学校体育大会第 39 回九州中学校陸上競技大会男子 2 年 1500 m において優勝。

太田諒さん（佐世保北中 2 年）：第 15 回フィンスイミングユース世界選手権大会において日本代表に選出。第 29 回フィンスイミング日本選手権大会男子ユース C M A S ビーフィン競技 100 m・200 m において優勝。

吉元豊さん（御厨・泉）：昭和 53 年から現在に至るまで長年にわたり、県ソフトボール競技大会や市主催ソフトボール競技大会等の記録員として携わり、大会運営及び技術向上の発展に貢献。また、講習会を通して、ルール改正の指導や記録員の技術力向上に大きく貢献するなど、スポーツの指導的立場として模範的な人物として、地域スポーツ振興における功績が高く評価されました。